

社会福祉法人 岩手ひだまり会広報誌

ひだまり

2016.3
Vol.4

アテルイ芸術祭出展 利用者さん合同作品



千と千尋の神隠し参照

ひだまり水沢森下生活課

ひだまり創立十周年記念式典

お礼のじゆば



理事長 田鎖洋子

平成二十八年二月十一日プラザイン水沢にて、ひだまり創立十周年記念式典及び祝賀会を開催しました。たくさんのご来賓・利用者・ご家族の皆様にお越し頂き、誠にありがとうございました。おかげさまをもちまして、無事盛会裏に終えることができました。式典・祝賀会の開催にあたり、関係者の皆様から多大なご支援・ご協力を賜りましたこと、心より感謝申し上げます。

さて、岩手ひだまり会は、この式典・祝賀会を区切りにまた新たな十年へと出発致しました。新たな十年は、きつと覚悟と革新（イノベーション）の時代になることでしょう。しかし、どんな変革が起きたとしても、岩手ひだまり会が変わってはいけないこと、大事にするべきことは、目の前にいる利用者さんそしてご家族のためであるということです。

今後とも皆様のご支援ご協力をお願いし、お礼の言葉と致します。

感謝状贈呈者

永年にわたり、ひだまりにご貢献頂いた皆様に感謝の意をこめまして、左記の方々へ感謝状を贈呈致しました。

- 松本 圭子様（音楽療法士）
- 高橋 信行様（元理事）
- 千葉 豊志様（元監事）
- 渡邊 恵様（永年勤続者）
- 千葉 浩枝様（永年勤続者）
- (株)リベスト
- 相原 一徳様（元大家）
- (株)高松水道工業
- 高橋 輝男様（元大家）
- 岩城 忠郎様（大家）
- 菊池 長一様（大家）
- 中林 良行様（大家）
- 大沼 峰男様（大家）
- 大塚 守男様（大家）
- 北興商事(株)
- 千金楽正伸様（多額の寄付）
- (株)公衆
- 山田 栄作様（寄贈品）



岩手県知事代理 菅原 実 様



大塚 守男 様（大家）



菊池 長一 様（大家）



ご来賓の方々



市長 小沢 昌記 様



衆議院議員 藤原 崇 様

ひだまり創立十周年記念祝賀会

ひだまり保護者会主催の祝賀会には利用者・保護者、関係各位の皆様、役職員を含め二〇二名が参加し、ひだまり創立十周年を祝うと共に、親睦を深めました。



水沢民族舞踊サークルだけのこ

祝賀会では、岩手県議会議員郷右近浩様、奥州市議会議長佐藤修孝様よりご祝辞、奥州市社会福祉協議会会長岩井憲男様より乾杯のご発声を賜りました。

また、ひだまり十年のあゆみといたしましたスライドショーの上映や、利用者・職員有志の「ようかい体操第一」、水沢民族舞踊サークルだけのこの太鼓や踊りの披露で会場は大いに盛り上がりました。



奥州市議会議長
佐藤 修孝 様



奥州市社会福祉協議会
会長 岩井 憲男 様



岩手県議会議員
郷右近 浩 様



保護者会会長
伊藤 恵美 様



ひだまり創立十周年記念事業公演

一月三十一日(日)、江刺市総合コミュニティセンターにて「ひだまり創立十周年記念事業公演」が開催されました。一部公演の一般の方々、一部公演のひだまり利用者・福祉関係施設利用者の方々合わせて、延べ一七三名の方々にご参加いただきました。

当日は、理事長の挨拶に始まり、様々なゲストの方による公演が行われました。

盛岡市等の保育園に勤務されている男性保育士有志で結成されている、「チームファンタジスタ」さんによる公演では、八名の保育士さんによる巧みな演奏や歌、参加者のハートを掴む軽快なトークで、楽しませていただきました。

奥州市社会福祉協議会のオリジナルヒーローキャラクター「フレイアイガー」とお姉さんによる、簡単にできる手遊びや、ジャンケン大会では、参加者全員で一体となる事ができました。

また、わんこ兄弟のおもちゃとお姉さん、奥州市社会福祉協議会のボランティア十五名の皆さんに、「わんこダンス」を披露していただき、一緒に踊り、楽しむことができました。

いつもは物静かな利用者さんが豊かな表情を見せたり、日頃のダンスの練習の成果を存分に発揮する様子も見られました。各々が各々の方法で表現し、楽しみ、沢山の笑顔を見る事ができました。

チームファンタジスタさんによる、ステージ発表♪



会場みんなでジャンケン大会をしました。ひだまり列車の完成です!!





おもっちゃボランティアの皆さんと一緒に、わんこダンスを踊りました！



記念撮影の様子



当法人は、今後、二十年三十年と月日を重ね、さらなる発展を目指して、利用者さんや保護者の皆様、更には関係者の方々や地域の皆様のお役に立てるよう、努めてまいります。
今後とも、どうぞよろしくお願いたします。



出演者の皆さん、ありがとうございました！

一人一研究発表会

二月二十九日(月)、江刺コミュニティセンターにおいて、若手ひだまり会全職員による一人一研究発表会が行われました。

研究課題は業務に関する事についての自由課題となっており、各々が事例をもとにテーマを選定し、研究に取り組んでいます。全ての研究報告が、とても参考になるものであったと思います。

この一研究で学んだ事を今後の支援に役立てて行きながら、職員の資質向上に努めていきたいと思えます。

一人一研究発表会を終えて



研修委員会委員長

千葉 昭好

(ひだまり北上中央管理者)

日常の業務における気づきや思いを大事にして、少し掘り下げてみる。自身の資質の向上につながるだけでなくその成果を職場で共有する。こうした趣旨で始まった一人一研究」の取り組みは四年目を迎えました。今年度は事務局を含む全事業所から四十四件のレポートの提出があり、二月二十九日に行われた研究発表会には全職員が参加し管理者推薦の八人がその研究成果を発表しました。

昨年度まで本部事務局に負っていた企

画・啓発から発表会の設営までを各職場から選出された研修委員が担当し、職員による自主的職場研修を形づくる役割を果たしたことも一歩前進と評価されます。

個々の職員が問題意識を持って業務に取り組み、その成果を結集し、確信を持ってプレゼンテーションするこの研修の持つ価値は極めて高いものがあります。まだまだ改善すべき点がありますが、ひだまり会における職場研修の中心的な取り組みとして定着・向上していくことが期待されます。



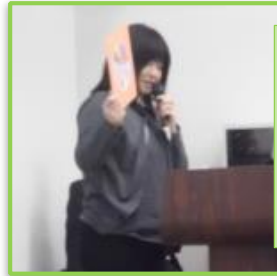
ひだまり北上中央

美濃川 碧さん



ひだまり水沢駅東

村上 佐由里さん



ひだまり江刺岩谷堂

岩淵 晃子さん

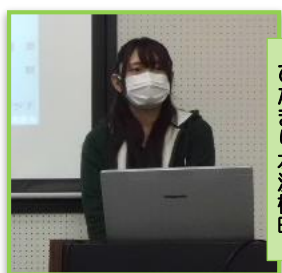


法人本部

及川 敏弘さん



研修委員会



ひだまり水沢横町

亀井 詠恵さん



ひだまり水沢森下児童課

岩本 望さん



ひだまり江刺桜木

及川 タツ子さん

保護者会お茶会



二月二十八日(日)、ひだまり北上中央でひだまり保護者会主催のお茶会が行われました。

ご利用者様が音楽療法に参加している時間を利用しての保護者会行事でした。このお茶会には、四月からご利用予定のお母様を含めた三名が出席しました。伊藤保護者会会長・大谷事務局長を交えて、大家大塚様から差し入れて頂いたケーキを食べながら保護者会についての説明を受け、今後の保護者会の活動の展望や日頃、不安を抱えていることなどを話し合いました。



ひだまり保護者会お茶会の様子

保健だより

今号より、医療・保健・健康情報等をひだまり森下生活課看護師の八戸より発信していきたいと思えます。

【インフルエンザ】



今冬のインフルエンザは、皆さんもご存じのように、例年に比べ遅い流行を迎えています。インフルエンザ発生状況は、岩手県は依然として注意報・警報が発令されており、流行が遅いぶん例年とは違う対処も必要になってきます。

インフルエンザワクチンの効果期間は、個人差があるものの、接種後『二週間後』五か月程度』あるとされており、約五か月後には効果が半減するとされています。接種した時期からの経過期間を把握しておく必要があります。十月〜十二月に予防接種をした人は、効果が薄れている時期に差し掛かっていると考えられますので、感染予防の徹底・強化がより必要です。

基本中の基本

『手洗い(手指消毒)・うがい・マスク着用』
をしっかり行いましょう!

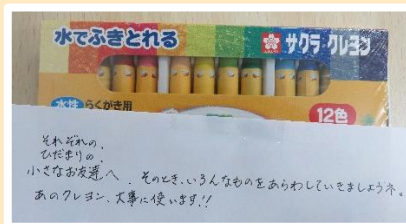


寄贈品について

以下の方よりご寄贈いただきました。

・平成二十八年三月一日
及川 敦様より
クレヨン(法人本部)

一緒にメッセージも頂きました。



子供達も大変喜んで
います。大切に使用して
参りたいと思います。

・平成二十八年三月八日
小原自動車株
代表取締役 小原 昭仁様より
寄付金

ご寄贈いただきました及川様、小原様ありがとうございます。大事に使わせて頂きます。





「旅人のおごろぎ」



広報・研修担当理事

向山 晃

吹雪の中を彷徨っていた旅人が、ようやく宿に辿り着いた時、びっくり顔の宿の主人から「どこを通過してここまできましたか？」と聞かれた。旅人は、「前の草原を真っ直ぐ歩いてきました」と答えると、主人は「前は湖ですよ、よく氷が割れなかったですね」といわれ、旅人は失神した。

人の行動は「認知」があって「行動」が生まれる。日常の私たちは常に「認知」して次の行動に進んでいることになる。だからもし「認知」に誤りがあれば、「行動」に誤りが生ずることになる。社会的に高い位置にある人も、最初の「認知」の狂いに気が付かずに進み、後になってうちもさっちもいかなくなり、社会的成敗を受ける話がよく聞かれる。だから、誤りがないように、勉強し、知識を得、人の話を聞き、人に教えるを請うのも、正しい「認知」を探すためのものかもしれない。

素直な真っ直ぐな気持ちの時にその認知

が誤りを生じさせないのだとすれば、私たちは知的障害者といわれる人からもその「心」を学ぶべきことなのかもしれない。彼らほど、真っ直ぐな気持ちで狡さすねのない「認知」をする人はいないからである。



ひだまり江刺第二桜木

四月開所予定



四月に七か所目の放課後等デイサービスを開所する予定です。内覧会も開催しますので、ぜひ皆さん見に来てください。

名称 ひだまり江刺第二桜木

場所 奥州市江刺区愛宕字境畑六八一

(JAスタンド隣元サンクス跡地)

対象 主に障がいのある中高生

支援内容 就労や自立に向けた支援

問い合わせ先

電話 〇一九七ー四七ー五〇一六

但木(ただき)まで

内覧会 平成二十八年四月九日～十二日

時間 十時～十六時

編集後記

今年ひだまり創立十周年という事で記念事業公演、ひだまり創立十周年記念式典及び祝賀会が盛大に催されました。職員も気持ちを新たに創立十年目を迎えています。

二十七年年度広報は、四回発行する事が出来ました。二十八年度もそれぞれの事業所の様子や保護者にお知らせしたい事等を紹介していきたいと思えます。(佐藤)

発行・編集 社会福祉法人岩手ひだまり会

広報委員会

印刷

有限会社江刺プリント社

岩手ひだまり会法人本部

住所 〒023-0828


奥州市水沢区東大通り二丁目4番3号

KSビル2階

TEL:0197-47-4222 FAX:0197-47-4223

URL: <http://ousyu-hidamari.or.jp>

ホームページ検索

『社会福祉法人岩手ひだまり会』を  クリック